

「生一」社協だより 第13号

発行日：平成 29 年 9 月 22 日 発行元：生麦第一地区社会福祉協議会

発行責任者：生麦第一地区社会福祉協議会 会長 飯田 正二



就任あいさつ ～会長・事務局長交代のお知らせ～



この度、生麦第一地区社会福祉協議会の会長、事務局長の交代がありましたのでお知らせさせていただきます。前任者同様、皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会長 飯田 正二 (いいた しょうじ)
※南浜町 町会長



事務局長 新井 容子 (あらい ようこ)
※民生委員児童委員協議会 地区会長

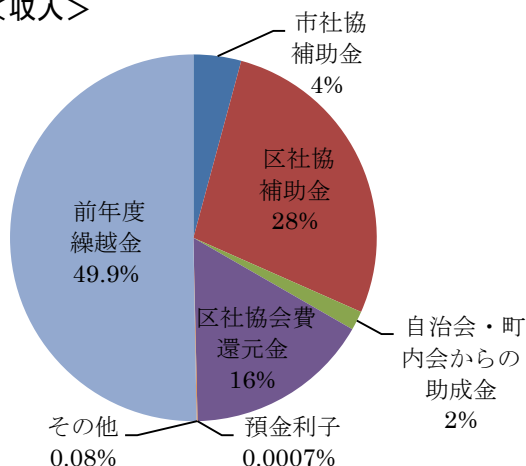


地区社協ってご存知ですか？ ～地区社協について～

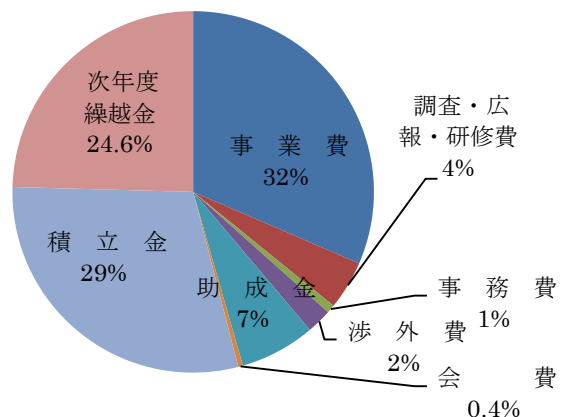


地区社協の正式名称は、「地区社会福祉協議会」といいます。地区社協は、地域住民に最も身近な社協として地域の方々が「自分の地域は自分たちでよくしていこう」という気持ちで組織された任意の団体です。鶴見区内には 18 地区あり、おおむね地区連合町内会と同じです。活動の内容は、高齢者食事会・見守り活動、親子の集い・福祉保健講座・広報紙発行など、地区によって様々な活動を行っています。

<収入>



<支出>



地区社協の助成を受けている活動

～地区社協の活動～

★ふれあい給食会！★

8月18日(金)生麦地区センターにて生麦第一地区社会福祉協議会による「ふれあい給食会」を開催しました。「ふれあい給食会」は、生麦第一地区の民生委員さんと有志の方が、季節感溢れる美味しい食事を手作りでご用意しています。地域に住まわれている高齢者の方を対象に行っています。

今回の「ふれあい給食会」では、学童保育ひまわりクラブの子どもたちも参加し、食事と世代間交流を楽しみました。メニューは、野菜盛りだくさんのカレーライス、エビフライ、ヨーグルトと、子どもも大人も喜ぶメニューでした。食事後に、子どもたちに将来の夢を聞く時間があり、子どもたちのたくさんの夢を聞き「子どもは夢がたくさんあっていいね」と皆さん目を細めていました。高齢者と接する機会が少ない子どもたちにとっても地域の高齢者の方々とお話する機会はとても貴重な時間になったようです。次回は、11月17日です。



＜当日の食事＞

★生麦活性化プロジェクト「生麦学び・遊び場の会」★

夏休み中、生麦小学校3・4年生を対象に「生麦学び・遊び場の会」が生麦地域ケアプラザで行われました。

この会は、生麦活性化プロジェクトの一環として、地域の大人や生麦小学校にゆかりのある先生方が、子どもたちの

「学びたい・遊びたい・〇〇したい！」という思いを大切にサポートしています。7月末から8月上旬にかけて3日間行われた「学びの会」では、参加した子どもたちが「友だちと一緒にだったから、宿題が進んだ」「分からない時に、先生が分かりやすく教えてくれた」と発表してくれました。安心した環境の中で宿題に取り組むことが出来たことが伝わってきました。また、「遊びの会」では、ギターを生演奏に合わせてみんなで歌を歌ったり、ポッチャを楽しみました。子どもも大人も真剣勝負の熱戦が繰り広げられ、終了時間になっても「もっとやりたい！」という盛り上がり様でした。

全4日間に渡り、延べ59名が参加し、積極的に学び、思いっきり遊び、一回り大きく成長した子どもたち。温かく見守ってくださった先生方に最後に感謝の気持ちを伝えました。

＜当日の様子＞



★生麦第一地区 敬老福祉大会★

9月18日(月)生麦小学校を会場に生麦第一地区敬老福祉大会を開催しました。生麦小学校の金管バンドの演奏から始まり、生麦囃子、生麦甚句など生麦で古くから伝わり、大切にしている演目で健康長寿を皆さんで祈願しました。

